

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》巻 康弘

【概 要】

医療を取り巻く動向、諸制度の理解について医療保険制度や診療報酬制度の理解を行う。加えて、「病い」と共に生きるクライアントの特性理解を踏まえた、医療専門職と医療ソーシャルワーカーの役割を理解する。また、講義展開にあたっては、適時実践例を通じてミクロ・メゾ・マクロレベルの連続性の検討を行う。

【学習目標】

1. 医療保険制度・保健医療サービスの内容を説明できる。
2. 保健医療分野のクライアント特性を説明できる。
3. 医療ソーシャルワーカーの役割を説明できる。
4. 保健医療サービスにおける専門職の役割と実際を説明できる。
5. 地域包括ケアにおける多機関・多職種による連携・協働について説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション	・講義展開を説明できる。 ・医療福祉を取り巻く構造を説明できる。 ・国民医療費の動向に関する概要を説明できる。 ・病者をめぐる社会と病気的环境変化を概説できる。	巻
2	クライアント特性と医療福祉の歴史	・病と共に生きるクライアント特性を説明できる。 ・医療福祉の歴史を説明できる。	巻
3	医療ソーシャルワーカーの役割	・医療ソーシャルワーカーの役割を例示できる。 ・医療ソーシャルワーカー業務指針の位置づけを説明できる。	巻
4	医療ソーシャルワーカーの役割	・医療ソーシャルワーカーの役割を例示できる。 ・医療ソーシャルワーカー業務指針における業務と方法を説明できる。	巻
5	診療報酬と医療保険給付	・医療保険制度の概要について説明できる。 ・医療保険給付内容について説明できる。 ・診療報酬制度の仕組みを説明できる。	巻
6	医療保険制度の活用	・治療拒否事例が抱える経済的課題を指摘できる。 ・模擬事例を用いて、高額療養費制度・傷病手当金の活用可能性を説明できる。	巻
7	医療提供体制（入院医療）	・機能分化と専門分化を説明できる。 ・医療圏と病床機能報告制度を説明できる。 ・医療提供施設（入院医療）の機能を説明できる。	巻
8	医療提供体制（在宅医療）	・地域包括ケアにおける医療の役割を概説できる。 ・医療提供施設（在宅医療）の機能を説明できる。	巻
9	患者の権利とインフォームドコンセント	・患者の権利に関する動向を概説できる。 ・インフォームドコンセントについて説明できる。 ・医師の役割について概説できる。	巻
10	意思決定支援における医療ソーシャルワーカーの役割の実際	・意思決定支援の実際について説明できる。 ・医療ソーシャルワーカーの役割と実際について自らの考えをまとめることができる。	下倉賢士（特別講師） 巻
11	医療ソーシャルワーカー倫理綱領	・医療ソーシャルワーカー倫理綱領について説明できる。 ・模擬事例に対し、倫理綱領をもとに、自らのソーシャルワーク実践の方向性を説明することが出来る。	巻
12	医療関連専門職との多職種連携・協働	・医療関連専門職の役割について説明できる。 ・多職種チームモデルを説明できる。	巻

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		・医療におけるチームアプローチの必要性について概説できる。	
13	医療ソーシャルワーカーが描く地域包括ケアビジョンと実践	・地域における医療福祉課題の実際を説明できる。 ・地域包括ケアにおける多職種・多機関による相談支援体制構築の実際について説明できる。 ・地域包括ケアにおける医療ソーシャルワーカーの役割と実践の可能性について概説できる。	関 建久（特別講師） 巻
14	多機関連携・協働と地域活動	・医療福祉関係者との連絡・連携・統合について説明できる。 ・保健医療サービスにおけるネットワーク構築に関わる概念を説明できる。 ・医療ソーシャルワーカーが行う地域活動について説明できる。	巻
15	保健医療サービスの動向・国民医療費と全体のまとめ	・国民医療費の定義と範囲を説明できる。 ・保健医療サービスの動向と今後の課題を説明できる。 ・確認テスト	巻

【評価方法】

講義内で行う確認テスト(80%)、提出物(20%)等を総合的に評価する。

【備 考】

教科書：成清美治・竹中真由美・大野まどか編（2020）『保健医療と福祉』学文社。

参考書：（編）社会福祉士養成講座編集委員会（2017）『保健医療サービス（第5版）』中央法規。
林 祐介（2019）『効果的な退院・転院支援』旬報社。

その他：この科目は、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格取得のための「保健医療サービス」に該当する。
また、教職課程（福祉）では、教科に関する科目の「社会福祉援助技術」に該当する。

【学習の準備】

- 1．講義についてふれる知識や情報についての復習を行うこと。
- 2．変化する医療情勢の最新動向について新聞報道等により継続的に注意し講義に臨むこと。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2、4

【講義の受講にあたって】

- 1．講義毎にリアクションペーパー（理解したこと、疑問、自ら考えたこと等）の記載を求める。
- 2．受講にあたっては、「自ら感じ、考える」ことを意識し、その内容をリアクションペーパーに記載すること。
- 3．リアクションペーパー記載内容に対し、次回の講義で必要に応じ解説する。

【実務経験】

社会福祉士、認定社会福祉士（医療分野）、認定医療社会福祉士、介護支援専門員

【実務経験を活かした教育内容】

病院・相談機関での医療ソーシャルワーカー(社会福祉士等)としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。